



市長が、旭川のまち・人・物などについて思うことをお伝えします。

先月の台風などによる大雨は北海道の広い範囲に大きな被害をもたらした。市内でも各所で住宅や畑への浸水などが確認されました。被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げるとともに、今回の経験を踏まえ引き続き災害に強いまちづくりに努めてまいります。

熱戦が繰り広げられたリオデジャネイロオリンピックでは、旭川大学高校出身の柔道の山部佳苗選手や、旭川で合宿したレスリング女子チームの皆さんが素晴らしい活躍を見せ、日本選手団の過去最多のメダル獲得に大きく貢献されました。勇気と感動を与えてくれた選手の皆さんに心から感謝します。

さて、9月中旬となり、心地よくスポーツを楽しめる季節となりましたが、美しい景色や田畑の実りなど、行楽や食も大きな楽しみとなります。

市の南西部に位置する神居古潭は、石狩川の急流と剥き出しの岩石によるダイナミックな景観が楽しめる景勝地ですが、鮮やかな紅葉の名所としても知られています。また、道北をはじめ各地の食を集めた一大イベント「北の恵み 食べマルシェ」では、今年も約330もの店が、買物公園をはじめ中心市街地の各会場に軒を連ねます。

季節が変わるたびに、旭川が様々な地域資源に恵まれていることを実感します。今後も、こうした魅力を十分に生かし、市民をはじめ観光客の方々から旭川の四季折々の素晴らしさを満喫できるように、まちづくりを進めていきます。

西川 将人

西川市長のまざに一言
FMリバー FM83.7MHz

9月22日(木)
午後4時～4時15分

旭川市の広報番組

テレビ

●マイタウンあさひかわ
(手話通訳付き) HBC

9月25日(日)

午前6時30分～45分

「まるごと楽しもう！旭川の農業（仮題）」

●旭川市民ニュース STV

毎週土曜日

午前11時54分～58分

●わくわくライフ旭川

ケーブルテレビポテト 11ch

毎週土曜日

午後1時～1時30分のうち、15分間

ラジオ

●市からのお知らせ

FMリバー FM83.7MHz

毎月第1～3木曜日

午後4時から約5分間

クイズに答えて

プレゼントを 当てよう！



5本
セット

●問題 今月号の特集のタイトルは「認知症その〇〇寄り添う」です。〇〇に入る言葉は？
●応募方法 はがきかファックス、電子メールに、答・住所・氏名・年齢・電話番号と広報誌を読んだ意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、9月末日までに下記の応募先へ。正解者の中から抽選で10人に、旭川産米「ゆめぴりか」で作った砂糖不使用の甘酒をプレゼントします。8月号の正解は「50」、7月号への応募は261通でした。

●応募先 〒070-8525 旭川市6条通9丁目
旭川市役所広報広聴課「広報クイズ係」

FAX 25・6515 ■kohoquiz@city.asahikawa.hokkaido.jp



夜間・休日等の当番医は

北海道救急医療情報案内センター

一般電話からはフリーダイヤル

0120・20・8699

携帯電話からは

011・221・8699

旭川市医師会

携帯版



市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

●子供に関する相談や
児童虐待の通報・相談

26・5500

●女性が抱える問題や
配偶者等の暴力の相談

25・6418

●ひとり親家庭等の相談

25・9107

●高齢者の介護に関する相談

25・9119

●障害がある方の総合相談

73・5936

FAX 73・5937

子供からの相談電話

子どもホットライン（無料）

0120・528506

平日午前8時45分～午後5時15分
(月・木曜日は午後8時まで)

表紙の 写真



幼児から高齢者までが通う「レイアロハ・フラ・スタジオ旭川」。写真の60・70歳代の方たちは「フラダンスは元気の源」と、介護施設などへの慰問も行っています。